



ロータリー:
変化をもたらす

第 2820 地区

HITACHI SOUTH ROTARY CLUB



【例 会 場】 要害クラブ TEL (0294) 36-2020
 【例 会 日】 毎週火曜日 12:00~13:00
 【事 務 所】 日立市桜川町 2-25-3 桜川第 2 ビル 201 号室
 TEL (0294) 36-5074 FAX (0294) 37-2176
 Mail: info@hitachi-south-rc.org

Weekly Bulletin
週報 No.22

■会 長 鈴木 幸 一 ■副会長 朝 日 正 道
 ■幹 事 川 村 昌 弘 ■会報委員 大神田 正 浩

本日の例会：平成 29 年 12 月 19 日（火） 【プログラム】 家族同伴忘年例会 / 親睦委員会（夜間例会）

次回例会：平成 30 年 1 月 9 日（火） 【プログラム】 新年例会 / 親睦委員会（夜間例会）

例会報告

12月12日（火）12:00 開会
 進行：千葉会員



会長の時間

鈴木幸一 会長



会長の時間をいただきます。

前期を省みてとの事で7月に会長就任後、はやくも5か月が経過し、残すところ6か月と25日ほどになりました。

前期の一番大きなイベントであるガバナー公式訪問も、皆様のご協力が無事終える事が出来ました。

今年度は木本ガバナー補佐の輩出クラブでもあり、分区の催事である親睦ゴルフや IM 等、皆様のご協力をいただきながら進めなければならないイベントもございますが、先日盛会に終える事ができた分区親睦ゴルフ大会の様に、IMについても力を合わせて成功させていただきます様、後期についてもご協力よろしく申し上げます。

以上、会長の時間といたします。ありがとうございました。



幹事報告

川村幹事



- 先日の理事会決議事項の報告です。
- IMの登録費、一人8,000円の30名分で、24万円を抛出しております。
- 親睦活動委員会が主催しました「紅葉鑑賞会」の余剰金19,141円は委員会に一任しました。
- パンポン大会の経費76,210円は、青少年奉仕と社会奉仕で分担致します。
- 「ある街の高い煙突」協賛の件は、他クラブと足並みを揃えます。
- 来年2月4日の日立市小中学校書初展授賞式は、鈴木会長が出席致します。
- 米山奨学生、当クラブは準クラブなので年4回例会で受け入れます。よろしくお願いいたします。



出席報告

長谷川委員長

会員数	出席	欠席	出席率	MakeUp	修正	免除
30名	20名	10名	71.43%	10名	100%	7名



ニコニコ BOX

石川委員長

◇ はやくも、やっと？半期すぎました。ありがとうございます。感謝です。

鈴木会長・川村幹事・星 勝治・池澤 健・高島章行・川崎健輔・山本忠安・石川國博・宮本尚彦・木本貴一・信太克己・朝日正道・千葉隆一・鹿志村高道・弓野博司・長谷川太一・荒川浩信・三代琢治・小澤 透

◇ 泣いても 笑っても 怒っても あと 20 日
石川 悟



本日も多くの方からニコニコ BOX へのご協力 誠にありがとうございました



本日計 27,000 円

累計額 693,000 円



プログラム

卓話

米山記念奨学生

魯 楊志誠様



- みなさん、こんにちは。茨城大学工学部の魯 楊志誠と申します。高萩 RC にお世話になっております。
- 今日は、自分の研究について紹介したいと思います。前回よりももっと詳しく紹介します。「VR 技術を用いたバーチャル伝統工芸システムの開発」についてです。
- 日本では、伝統文化である建具、着物、染め物、織物、漆器など、今でも伝統工芸品が多く使われています。
- しかし、伝統工芸産業は衰退の一途をたどっています。
- 日本人の衣食住の洋風化など、生活様式が変化していることが原因です。
- インターネットの普及により、PC やスマホで情報提示することが多くなってきています。しかし、平面ですので、空間性が伝わってきません。利用者の想像に頼る部分が多いです。
- こういったことを理由に、バーチャル伝統工芸システムの開発と構築をおこないました。
- CAVE 版とタイルディスプレイ版があります。
- CAVE システムは、目に装置を付けて見ると、画面が

平面ではなく奥行が出て見えるようになります。本当に部屋にいるような体験ができます。

- タイルディスプレイシステムは、27 面のディスプレイで構成される大型ディスプレイです。大型ディスプレイを用いることで、本物の大きさで展示できます。
- ただ、どちらのシステムも高価であるため、伝統工芸品の店舗に設置するのは難しいです。
- 私は頭に被るタイプの、ヘッドマウントディスプレイを提案しました。先に紹介したシステムより安価です。
- また、ネットワークを用いた空間共有機能を作成することで、それぞれ遠距離にいる利用者たちも隣にいるような体験が出来ます。
- 以上のシステムを用い、新たな展示法を提供することができます。
- 伝統工芸品の認知度の向上、そして和と洋が融合した展示を行うことで、和風商品の需要を奮起することが本研究の目的です。
- 今後はバグ修正と、不足部分の改良、操作性の向上を行っていきたいと思います。
- ほかの分野にも、このシステムは応用可能だと思いますので模索していきたいと思います。
- どうもありがとうございました。

米山記念奨学会委員会

石川委員長



- 魯くん、ありがとうございました。
- 米山月間は終わってしまいましたが、米山財団が 50 周年になるそうで、記念 DVD が届きました。ご覧いただきたいと思います。
- 寄付の件ですが、その後、宮本会員、長谷川会員から 1 万円を追加いただきました。ありがとうございます。ただ、目標に対し 10 万円足りないのですが、会長が出してくれるそうです。会長賞を目指したいと思います。ありがとうございます。

会長の点鐘をもって閉会。